

川染雅嗣

ピアノリサイタル

in アルテピアッツァ美唄 Vol.IV

10.1^{Sun.}

2023

開場 13:30

開演 14:00

(16:00終演予定)

小品の森に
分け入る

石の声を探し求めて

会場

安田侃彫刻美術館
アルテピアッツァ美唄

KAN YASUDA SCULPTURE MUSEUM ARTE PIAZZA BIBAI

アートスペース

北海道美唄市落合町栄町 TEL0126-63-3137

入場料

一般 2,000円(当日* 2,500円)

中学生以下 500円

全席自由

※座席数の制限などにより当日券をご用意できない場合があります。

チケット取扱い

- 札幌市民交流プラザ2階チケットセンター
- 美唄市民会館
- ギャラリーよしおか

アルテピアッツァ美唄
仮設ミュージアムショップ(一般駐車場隣)

※改修工事のため令和5年6月~12月(予定)の期間は、
ギャラリー(旧木造校舎)を閉鎖しております。

主催：川染雅嗣ピアノリサイタル実行委員会

後援：美唄市、美唄市教育委員会、昭和音楽大学、北海道ポールド文化協会、日本アレンスキー協会、美唄市民合唱団、NPO法人アルテピアッツァびばい、北海道新聞社岩見沢支社、プレス空知

お問合せ:090-2076-0487 (栃原)

川染雅嗣 ピアノリサイタル in アルテピアッツァ美唄 Vol.IV

プログラム

第1部

- F.シューベルト ソナタ イ長調 Op.120
 即興曲 変ト長調 Op.90-3
 即興曲 変ロ長調 Op.142-3
 楽興の時 変イ長調 Op.94-6
 人生の嵐 イ短調 Op.144(連弾)

～ 休憩 ～

第2部

- S.ラフマニノフ 前奏曲 嬰ハ短調 Op.3-2
 A.スクリャービン ノクターン 変ニ長調 Op.9-2
 J.シベリウス ロマンティックな情景 Op.101-5
 E.グリーグ ノクターン ハ長調 Op.54-4
 P.チャイコフスキー 瞑想曲 ニ長調 Op.72-5
 A.アレンスキー 2台ピアノのための組曲 第1番 Op.15
 (連弾版)
 (*連弾客演 枋原享子)

交通アクセス



安田侃彫刻美術館
アルテピアッツァ美唄
 KAN YASUDA SCULPTURE MUSEUM ARTE PIAZZA BIBAI
 北海道美唄市落合町栄町 TEL・FAX 0126-63-3137

電車： JR函館本線利用で札幌より35分。美唄駅下車、
 市民バス東線「アルテピアッツァ美唄」
 行き乗車。または、美唄駅東口よりタクシー10分。

車： 道央自動車道利用で札幌JCTより35分。
 美唄ICより右折、5分。駐車場有り。
<http://www.artepiazza.jp/>



北見市生まれ。4歳よりピアノを始める。1978年東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業。在学中第24回文化放送音楽賞ピアノ部門において「音楽賞」を受賞する。同年8月ポーランド国立ワルシャワ音楽院(現ショパン音楽院)に留学。1980年10月、第10回ショパン国際ピアノコンクールに出場し、ディプロマを授与される。ポーランド滞在中はワルシャワをはじめ各地でリサイタルを開き、好評を博する。帰国後1981年5月の「帰国記念リサイタル」を皮切りに、数多くの演奏会に出演する。また、1999年より2010年まで青森県鮎ヶ沢町くあじがさわミュージックフェスティバル(略称amf)の、2011年から18年まではイカール国際室内楽アカデミーのディレクターを務める。

著書として「明解ピアノ上達法」(ショパン刊)「ショパンピアノ作品辞典」(共著・ドレミ楽譜出版社刊)がある。2010年3月CD「遠い思い出のかなたに」をリリースしている。

近年はホールでのコンサートよりもサロンなどの小空間にその活動の中心を移しており、聴衆とのコミュニケーションを大切にコンサート作りを心がけている。また、2009年に日本アレンスキー協会を札幌に設立し、帝政ロシア末期の知られざる名曲の発掘と紹介に努めている。また一方で、ピアノの歴史とピアノ作品の関係を解き明かす講座を、各地で開催している。その活動は、北は北海道から南は沖縄まで広範囲に亘っている。なお、2016、17年には香港沖縄交流チャレンジコンクールの審査員を、2019年には第40回沖縄ピアノコンクールの特別審査員を務めている。

現在、昭和音楽大学特任教授、日本アレンスキー協会会長、北海道ポーランド文化協会及び麻生区文化協会各会員、(一社)全日本ピアノ指導者協会正会員、(公財)日本ピアノ教育連盟一般会員、大和市文化芸術振興審議会委員。

枋原 享子
 とちはら きょうこ



美唄市出身。札幌大谷短期大学音楽科卒業、専攻科・研究科修了。

これまでに「林峰男チェロリサイタル」「リンツ・ブルックナー室内楽演奏会」など、道内各地で演奏会に出演
 2006年ピアノ協奏曲の夕べにて札幌交響楽団と共演。2010年ピアノリサイタル開催。陶芸やお料理とのコラボレーションでの演奏、桜まつり野外演奏、震災チャリティコンサートや病院・福祉施設への訪問演奏なども行う。

現在、日本アレンスキー協会会員、美唄市民合唱団指導者。